

思い出をありがとう！四つの鐘・大中魂！



閉校記念式典

閉校式終了後には、PTA等で構成する『大崎中学校閉校記念実行委員会』（実行委員長・中野伸一さん）が主催の閉校記念式典が行われました。

式典では、惜別のあいさつを卒業生を代表して昭和27年卒（5回生）の春田嘉文さん（益丸出身）が行い、中学生時代の苦労話や昭和52年から38年間毎年同校へ贈られている図書、いわゆる『春田文庫』への思い入れを語り、そのなかで、「皆さんが少しでも勉強になり、ご利用いただいたのであれば、今後も続けていきたい。」と話されました。また、同校の67年の歴史を時代とともに振り返る映像の上映会も行われ、卒業生らは懐かしそうに見入っていました。

また、アトラクション（演目）として、在校生の吹奏楽部員による演奏会が披露され、会場を大いに盛り上げ、多くの拍手が送られていました。

この式典は、企画から運営まで全てが実行委員会で行われましたが、実行委員長は、「多くの皆様のおかげで記念式典を開催することができて感謝しています。この機会を一つの節目として、新生『大崎中学校』も伝統をつくってほしい。」と話されていました。



記念式典



惜別のあいさつをする春田さん



在校生吹奏楽部員による演奏



大崎中学校の歴史を振り返りました



閉校記念碑の除幕式

